

神戸新聞 2020年08月18日 火曜日 面名 朝一社 14 29ページ

東日本や西日本は17日も
 広く高気圧に覆われ、浜松
 市中区で国内史上最高気温
 と並ぶ41・1度を観測した
 ほか、洲本市で38度など全
 国の26地点で最高気温を更
 新した。厳しい暑さは18日
 も続く見通しで、気象庁は
 小まめな水分補給といった
 熱中症対策を呼び掛けている。
 (1面参照)

気象庁によると、18日の
 予想最高気温は山口市、大
 分県日田市、熊本県人吉市
 で39度、岐阜市や名古屋市、
 岡山市、福岡県久留米市、
 宮崎県都城市、鹿児島市で
 38度など。

日本の上空では太平洋と
 大陸から高気圧が張り出し
 て重なり合い、気温上昇の
 要因になっている。埼玉県
 熊谷市で2018年7月23
 日に41・1度を記録した際
 も、同じ状況が生じていた。

気象庁によると、8月上
 旬、上空の偏西風の流れが
 日本の北側に変ったこと

洲本38度観測史上最高

高気圧重なり気温上昇

最高気温の観測史上10地点

順位	都道府県	観測地点	観測値 (°C)	観測日
1	静岡県	浜松	41.1	2020年8月17日
	埼玉県	熊谷		2018年7月23日
3	岐阜県	美濃	41.0	8月8日
		金山		8月6日
6	高知県	江川崎	40.9	2013年8月12日
	静岡県	天竜		2020年8月16日
8	岐阜県	多治見	40.8	2007年8月16日
	新潟県	中条		2018年8月23日
8	東京都	青梅	40.8	7月23日
	山形県	山形		1933年7月25日

※各地点の観測史上1位の値でランキングを作成

に伴い、高度約1万6千
 付近にチベット高気圧が張
 り出した。東からの太平洋
 高気圧は高度約6千付近
 に張り出し、日本列島を2
 層の高気圧が覆っている。

高気圧は下降気流のた
 め、上空から地表に向けて
 空気が吹き下りる。地表付
 近の空気が圧縮されること
 で温度が高まり、空気の対
 流活動も抑えられる。雲が
 できにくくなり、雨が降ら
 なくなる。結果的に日射量

が増えて気温が上がりやす
 い。さらに17日は浜松市中
 区などで山を越えた風が熱
 を帯びて吹き降ろすフェー
 ン現象が発生。気象庁によ
 ると、太平洋高気圧の周縁
 部を回る暖かく湿った空気
 が日本海側から太平洋側に
 抜け、気温を上昇させたと
 みられる。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

① 洲本市のように最高気温を更新したのは、全国で何か所の地点ですか。

か所の地点

② 国内史上最高気温と並ぶ気温を観測した地点と観測値を書きましょう。

県 市中区 度

③ 気温上昇の要因となっている二つの高気圧を書きましょう。

高気圧 高気圧

④ さらに高温の原因となった山を越えた風が熱を帯びて吹き降ろす現象を何といいますか。

現象

⑤ あなたは熱中症対策としてどんなことをしていますか。